

2025年2月19日

関西学院大学法学部教員公募

- 求人件名

関西学院大学 任期の定めのない准教授または助教（西洋政治思想史）

- 求人内容

募集対象：任期の定めのない准教授または助教1名

所属：関西学院大学法学部

専門分野：西洋政治思想史

着任時期：2026年4月1日

業務内容：一学期4コマ以上の授業を担当いただきます（西洋政治思想史、オムニバスの入門科目講義、演習および大学院の関連科目などに加え、「政治哲学」または「市民社会論」、もしくは「ジェンダー論」を担当できる方が望ましい）。その他、教育、研究、管理・運営など、本学の大学専任教員職務規程上の職務に従事していただきます。

就業場所：関西学院大学法学部（兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155）

- 研究分野

社会科学--政治学

- 職種

准教授・助教相当

- 勤務形態

常勤（任期なし）

- 勤務地

関西 - 兵庫県

- 応募資格

1)西洋政治思想史の研究者。

2)研究・教育(講義・演習等)・日常業務を行うのに十分な日本語および英語の運用能力を有する者。

3)応募時点で博士（Ph.D.を含む）の学位を有する者（2026年3月31日までに取得見込みの者も含む）。

4)査読付き論文を公刊もしくは公刊が確定している者。

上記の1～4の全てに該当すること。

なお、本学はキリスト教主義を建学の精神とするため、この建学の精神を理解していただける方を希望する。

- 待遇

給与（月額）

30歳 助教 366,000円

40歳 准教授 517,200円

50歳 教授 660,100円

※上記金額はあくまで一例であり、保証される金額ではありません。

実際には経験年数などを査定して基本給が決定されるため、同年齢でも個人により基本給が異なることがあります。

- 募集期間

2025年3月1日～2025年5月7日 必着

- 応募・選考・結果通知・連絡先

[提出書類]

(a)履歴書1部（様式自由。氏名、連絡先[E-mail]、生年月日、学歴、職歴、賞罰を明記すること。個人住所、写真、押印は不要。署名は記名で可。）

(b)教育研究業績書1部（様式自由。著書、学術論文〔査読付、査読なし、単著、共著〕、その他業績を区別すること、押印は不要。署名は記名で可。）

(c)主要研究業績3点（コピー、電子ファイル可。未刊行の業績で掲載が確定している場合は、掲載を証明する書類を添付した上で提出原稿を送付すること。）

(d)上記主要研究業績について、各2,000字程度の要約各1部。

(e)博士学位取得を証明するもの（博士学位取得の見込み者は指導教員の所見。）

(f)「西洋政治思想史」（半期14回〔1コマ100分〕の授業）の講義計画（シラバス）1部。

(g)本人について照会できる方2名の氏名・所属・職名・連絡先・応募者との関係。

※本学所定の様式の利用も可能です。関西学院ホームページ（<http://www.kwansei.ac.jp/>）の下部にある「教職員の採用」を選択し、「教員等の公募 法学部」から必要なものをダウンロードしてください。所定様式を用いて履歴書等を作成する場合でも、写真添付や押印などは不要です。

※最終面接合格者には、関西学院大学の様式による履歴書1通と、教育研究業績書1通をご提出いただきます。

※提出書類の返却は一切いたしませんのでご了承ください。

[提出期限]

2025年5月7日（水）必着。

[提出方法]

以下のいずれかの方法により受け付ける。

1. 上記(a)から(g)までの書類を1つのパスワードなしのzipファイルにまとめ、「JREC-IN Portal Web 応募」を通じて提出する。詳細については、JREC-IN ポータルサイトのヘルプ (https://jrecin.jst.go.jp/seek/html/help_detail/katsuyou/loginmae/user01-2.html)を参照のこと。

なお提出に際しては、以下の点に注意すること。

1) 各ファイル名は、姓名と提出書類の種別をあらわすアルファベットをつけること。(例:関西太郎の場合、KwanseiTaro_a.pdf、KwanseiTaro_b.pdf、・・・とする。同種の提出書類で複数のファイルがある場合、KwanseiTaro_d1.pdf、KwanseiTaro_d2.pdf、・・・とする。zip ファイルは KwanseiTaro.zip とする。)

2) zip ファイルが 20Mb を超えるなどアップロードが不可能な著書または論文がある場合は、郵送にて提出すること。

2. 上記(a)から(g)までの書類を書留郵便により下記住所に送付する。この場合には、現物また複写を各1部同封、あるいはUSBメモリに記録したPDFなど電子ファイルでの提出も可。

送付先：〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学法学部長 伊勢田道仁宛

※書留郵便で封書の表に「西洋政治思想史教員応募書類在中」と朱書すること。

[選考方法]

第1次選考（書類審査）の後、対面形式またはオンライン形式による第2次選考（日本語および英語による面接審査、日本語による模擬講義と質疑、英語によるこれまでの研究の紹介と質疑など）を行う。第2次選考の日程は該当者に直接、メールにより連絡する。なお第2次選考の前に、追加書類の提出を求められることがある。

[問い合わせ連絡先]

関西学院大学法学部事務室

E-mail：D2-3231111@kwansei.ac.jp

Tel 0798-54-6203

なお応募に関する問い合わせは原則としてメールでお願いします。

- 備考

1. 雇用時には健康診断を求める。
2. 応募に関する秘密は厳守する。提出いただいた書類（個人情報）は、選考および採用以外の目的には使用いたしません。
3. 関西学院大学は、男女共同参画の取組を推進しています。選考に際して教育・研究業績および資格に関わる評価が同等と見なされる場合には、女性を優先的に採用します。
4. 関西学院大学では、別紙「業績書・教育研究業績報告書記入上の注意点」をお示ししています。必ずこれに従い、履歴書・教育研究業績報告書をご提出ください。

履歴書・教育研究業績報告書記入上の注意点

【履歴書】

- a. 年月日は西暦で記入してください。
- b. 「年齢」は記入時の満年齢を記入してください。
- c. 「学歴」は、大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上と認められる学校卒業以上の学歴を有する者は、これらの学歴（学位、称号を含む）のすべてについて記入し、その他の者は、最終学歴について記入してください。
- d. 博士課程を出て未だ博士号を取得していない者の学歴は、「博士課程単位取得満期退学」と記入してください。
- e. 大学の別科、専攻科については「学歴」欄に、研究生、聴講生等は「職歴」欄に記入してください。
- f. 学位、称号の他、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、教員等の資格についても「学歴」欄に記入してください。取得年月日・登録番号も付記してください。
- g. 外国における資格については正確に記入するとともに、その資格の内容についても併記してください。
- h. 外国留学については、学生としての留学の場合は「学歴」欄に、研究者としての留学の場合は「職歴」欄に記入してください。
- i. 「職歴」は、職歴のすべてについて記入し、各職歴について、在職期間、職名、職位等が明確になるように記入してください。なお、現職については必ず「現在に至る」と明記してください。
- j. 自営業、主婦、無職等についても省略せず「職歴」欄に記入してください。
- k. 専門分野や担当科目に直接関係のある職歴については、できるだけ具体的に記入してください。
(例：看護学科の教員で看護師経験のある者の当該看護師時の勤務病棟等)
- l. 「学会及び社会における活動等」は、専攻、研究分野等に関連した事項について記入してください。なお、所属学会名は正確に記載してください。
- m. 外国人の場合は、母国語で記入して差し支えありませんが、その場合は訳文を添付してください。
- n. 本学では、令和5年9月29日 文部科学省高等教育局長通知「セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取り組みの更なる推進について（通知）」を踏まえ、セクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認を行います。つきましては、セクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は処分内容及びその具体的な事由を履歴書の「賞罰」欄に必ず記入願います。なお、懲戒処分歴等の重大な経歴詐称が判明した場合、採用取消や懲戒解雇の対象となります。

4. 実務家教員についての特記事項

- ・大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習、企業実習等）
- ・企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師としての講義等の概要
- ・その他、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等を広く記載してください。

5. その他

- ・大学教育改善に関する団体等での活動の概要
- ・教育実績に対する受賞歴
- ・国家試験問題の作成 等
- ・外部資金の導入実績

※上記にとらわれず、1～4に該当するもの以外の事項について幅広く積極的に記載してください。

ただし、奨学金受給、補助金採択等については、履歴書には記載しないでください。

[職務上の実績に関する事項]

1. 資格、免許

資格について、専門分野や担当する教育の内容に関するものなど、特に審査に関連すると思われるものについて記載してください。

2. 特許等

専門分野や担当する教育内容等に関連した事項について記載してください。

3. 実務家教員についての特記事項

実務経験の記載方法については「職歴」欄に記入した事項を中心に、専門分野や担当する授業科目に対応した下記の事項を参考に記載してください。

- ①従事した期間
- ②職務の内容（どのような職務について、どのような役割を果たしたか）
- ③成果、結果

○企業、官公庁等の研究者の場合

- ・開発した新製品・製法、作物等の新品種などの概要
- ・大学との共同研究による研究実績がある場合、その概要、成果、当該研究者の役割

○その他、企業・団体等関係者

- ・国際援助・開発、先端技術、国際金融等高度に専門的な実務に従事した実績

○情報技術者関係の場合

- ・コンピュータに係る職務歴（職務上のコンピュータ活用法、ソフト・システム開発歴）

○マスコミ関係者の場合

- ・執筆した記事の概要
- ・作成した番組の概要

○医師や看護師等医療技術者の場合

- ・症例研究会での発表等の活動

○福祉その他社会的活動の関係者の場合

- ・参加した活動や団体の名称、活動内容・期間、本人の当該活動における地位

- スポーツ等実技関係者の場合
 - ・指導者としての経歴・実績・資格
- 芸術関係者の場合
 - ・作品の概要
- 博物館、美術館等関係者の場合
 - ・担当した展覧会の概要
 - ・執筆・監修した展覧会図録の概要
- その他全般を通じて

4. その他

- 職能団体等の第三者から、実務家としての卓越性に関して評価・推薦等がある場合
 - ・職能団体等の名称、代表者、目的、業務
 - ・評価・推薦の内容
- 論文の引用実績等々
- 上記にとらわれず1から3に該当するもの以外の事項について幅広く記載してください。

- c. 「著書、学術論文等の名称」の欄については、著書、学術論文及びその他の順に適切に区分し、年月日順（過去→現在）に記入し、各区分ごとに番号を付してください。**査読付き論文はその旨を明記してください。**
- d. 「概要」の欄には、著書、学術論文等の概要及び頁数について、各著書、学術論文等ごとに明確かつ簡潔に記入してください。
- ※ 原則として、「教育上の能力に関する事項」、「職務上の実績に関する事項」、「著書」、「学術論文」等の「概要」について、「教育上の能力に関する事項」の各欄、「職務上の実績に関する事項」の各欄、各「著書」、各「学術論文」等ごとに少なくとも200字で具体的に記入してください。ただし、専門職大学院に係る設置認可申請にあつては、職務上の実績に関する事項として、本人の当該専門分野に関する実務の経験等について近年の当該分野の実務に関する状況に通じていることなども含め200字にこだわらず、詳細に記入してください。
- e. 共著・分担執筆の場合は、本人の担当部分（概要及び掲載頁（P〇〇～P〇〇）を示してください。）を明記し、本人の氏名を含め著作者全員の氏名を当該著書、学術論文等に記載された順（例：編者△△△△、分担執筆〇〇〇〇、□□□□、××××）に記入してください。なお、本人の担当部分を抽出するのが困難な場合は、その理由を明記してください。（例：共同研究につき本人担当部分抽出不可能）また、筆頭論文である場合は、その旨明記してください。
- f. 一冊の本を数人で執筆した場合（分担執筆を含む）、当該部分は単著であっても共著と整理し、上記eと同様に担当箇所を示してください。
- g. 学位論文については、その旨明確になるように記入してください。
- h. 発表学会誌等は、その名称の他、巻・号等まで明記してください。
- i. 「作曲」に係る業績については、出版の日付と発行所及び初演の日付と会場を記載してください。（再演については不要です。）
- j. 著書、学術論文等で発行又は学会誌等での発表予定のものについては、出版社や学会からのその旨の証明書を添付してください。なお、書類提出時以降に投稿予定のものは含めないでください。

以 上